

令和3年度 秋季入学式 式辞

このたび、自然科学研究科博士前期課程に11名、自然科学研究科博士後期課程に3名の新生をお迎えできましたことを大変喜ばしく思っています。ご入学されました皆様、そして、関係者の皆様、ご入学おめでとうございます。本学の教職員、在学生を代表しまして、皆様のご入学を心からお祝い申し上げます。

このたび入学されました14名の内、海外からの留学生が12名おられますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、また、国際状況の変化等により来日できない方がおられます。本来であれば、本日入学された全員、そして、ご家族、関係者の方々のご臨席のもと入学式を挙行し、皆様の入学をお祝いするところですが、全員のご列席が叶わなかったことを残念に思います。

今、まさしく世界中で新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、2年前には全く想定されなかった事態になっています。世界中の大学では、このような状況における教育・研究の継続に工夫を凝らしながら対応しています。今年度、本学では学生や教職員の健康、安全・安心の確保と、学びの継続とを両立するため、オンラインによる授業を活用しながら、全授業の7割程度については対面式での授業を実施しています。今後、感染拡大の状況によっては、不便をおかけすることもあるかと思いますが、教育DXを推進するなど、新たな生活・修学環境を充実させることにより、皆さんが充実して学び、新たな知見の創出・発見に繋がる研究ができるように環境整備に努めます。このような状況において入学される皆さんには、期待と共に不安を感じられていることもあるかと思えます。不安に感じられていることがありましたら、指導教員や保健管理センターに相談してください。皆さんの学び・研究をしっかり支援してまいります。

さて、皆さんには学びのための明確な目的と熱意をもって自然科学研究科に入学されました。大学院で学ばれる皆さんには、知識集約型社会における知の生産、価値創造を先導する高度な役割を中心的に担うことが期待されています。社会はウィズコロナ、ポストコロナ時代、そして、Society 5.0に移行しています。また、地球温暖化等の深刻な環境問題も顕在化するなどSDGsの実現、カーボンニュートラルに向けた持続可能な社会の構築は、喫緊の課題となっています。不確実性が高まる社会情勢の中で、学士課程において習得されました専門知識を基盤に、皆さんは大学院でより高度な専門領域を学ぶこととなります。自らの知的探求心に基づいた確かな高度専門知識の修得と併せて、自らの学びと社会とのつながりを大切にしてください。専門領域の枠に捉われない広い学びを实践され、主体的に考え、行動し、発想力、マネジメント力やデザイン力を備え、

イノベーション創出に資する能力を修得して下さい。修得した学びが実社会とつながることにより、その知見の価値は飛躍的に上がります。大学院で修得した知見が広く社会で活かされるような学びになることを願っています。

島根大学は、「地域に根ざし、世界とつながる個性豊かな大学」を目指しています。皆さんが未来を見据え、また、地域から世界に至るまで幅広い視野を持って学び、研究し、また、友人や教職員等との交流等充実した学生生活が送られることを祈念しまして、お祝いの言葉と致します。

令和3年10月5日
島根大学長 服部泰直